

『ZIPAIR』、高速インターネット「Starlink」の全機搭載完了

株式会社ZIPAIR Tokyo（以下「ZIPAIR」）はこのたび、保有するボーイング787-8型機へのSpaceX『Starlink』搭載をBoeing Global Servicesと連携して実施し、2026年5月5日に全8機への搭載が完了しました。これにより、ZIPAIRはアジアで初めて、保有機材全機が「Starlink」に対応したエアラインとなりました。

今後はZIPAIRのすべてのフライトで、目的地や座席種別に関係なく、お客さまご自身のスマートフォンやタブレットなどの端末で、空でも地上と同等の高速かつ無料の機内Wi-Fiをご利用いただけます。

Boeing Global Service, Vice President of Cabin, Modifications, Maintenance & Digital Services. Lindsey Douglas様 コメント:

ボーイングは、機内体験を再定義し、乗客により大きな利便性と価値を提供しようとするZIPAIRの取り組みを支援できることを誇りに思います。ZIPAIRが次世代の快適な機内環境を目指すため、私たちも全力でサポートできたことは大変光栄です。今回の全機Starlink搭載は、お客さまがすぐに最新の高速インターネットを楽しめるようにするための素早く確実な取り組みの証です。

株式会社ZIPAIR Tokyo代表取締役社長 深田 康裕 コメント:

無料の高速インターネットを、航空旅行の新たな基本サービスとして提供できることを誇りに思います。ZIPAIRの全便でStarlinkサービスをご利用いただけることで、お客さまは地上にいる時と同じようにインターネットに接続し続けられるため、時間があっという間に過ぎていくのを実感していただけるでしょう。

以上